

1 変数分離形微分方程式 $y' = -2xy$ の一般解を求めなさい.

方程式は

$$\frac{dy}{dx} = -2xy \iff \frac{1}{y} dy = -2x dx \quad \text{【1点】}$$

と変形できるので, これは変数分離形である. 両辺をそれぞれ積分すると

$$\int \frac{1}{y} dy = - \int 2x dx \quad \text{【1点】}$$

$$\therefore \log y = -x^2 + c \quad \text{【2点】}$$

を得る ($y = Ce^{-x^2}$ や $e^{x^2}y = C$ でもよい). ただし, 任意定数がない場合は1点減点する.

2 変数分離形微分方程式 $y^3 dx - x^2 dy = 0$ の解で, 初期条件 $(x, y) = (1, 1)$ を満たす特殊解を求めなさい.

$$\frac{1}{y^3} dy = \frac{1}{x^2} dx \quad \text{【1点】}$$

と変数を分離し, 両辺を積分する.

$$\int \frac{1}{y^3} dy = \int \frac{1}{x^2} dx \quad \text{【1点】}$$

$$\therefore -\frac{1}{2y^2} = -\frac{1}{x} + c \quad \text{【1点】}$$

または, $y^2(2 + Cx) - x = 0$ でもよい.

初期条件より, $2 - 1 + C = 0$. よって, $C = -1$ である. よって, この場合の特殊解は $(x - 2)y^2 + x = 0$ である. 【1点】

3 次の (1)~(4) の中から同次形の微分方程式を1つ選びなさい.

$$(1) x^2 y' = y^2 + \sqrt{x^2 + y^2}$$

$$(2) y' = \sqrt{x^2 + y^2}$$

$$(3) xy' = 2y + \sqrt{2x^2 + y^2}$$

$$(4) xy' = y + \sqrt{x^2 + 3}$$

(3) が同次形である. 【4点】

4 同次形微分方程式 $xy dy - (x^2 + y^2) dx = 0$ を適当に変数変換して, 変数分離形微分方程式に直しなさい.

方程式の両辺を x^2 で割ると

$$\frac{y}{x} y' - \left\{ 1 + \left(\frac{y}{x} \right)^2 \right\} = 0.$$

$z = \frac{y}{x}$ とおく 【1点】 と, $y' = (xz)' = z + xz'$ 【1点】 である. これらを代入すると

$$z(z + xz') - (1 + z^2) = 0$$

$$\iff xzz' - 1 = 0$$

$$\iff z dz = \frac{1}{x} dx$$

と変数が分離できる. 【2点】

5 線形微分方程式 $xy' + y = x(1 + 2x^2)$ の解を求めよ.

方程式の両辺を x で割ると

$$y' + \frac{1}{x}y = 1 + 2x^2$$

となり, これは線形微分方程式である. 【1点】

$P(x) = \frac{1}{x}$, $Q(x) = 1 + 2x^2$ とおくと,

$$\int P(x) dx = \int \frac{1}{x} dx = \log x. \quad \text{【1点】}$$

$$\begin{aligned} \int e^{\log x}(1 + 2x^2) dx &= \int x(1 + 2x^2) dx \\ &= \frac{1}{2}(x^2 + x^4). \quad \text{【1点】} \end{aligned}$$

よって, 解は

$$y = e^{-\log x} \left(\frac{1}{2}(x^2 + x^4) + c \right) \quad \text{【1点】}$$

$$= \frac{1}{x} \left(\frac{1}{2}(x^2 + x^4) + c \right)$$

$$\therefore 2xy = x^2 + x^4 + C \quad \text{【2点】}$$

6 ベルヌーイの微分方程式 $y' + y = xy^2$ を適当に変数変換して, 線形微分方程式に直しなさい.

この方程式は $n = 2$ の場合のベルヌーイの微分方程式である 【1点】.

$z = y^{-1} = \frac{1}{y}$ とおくと 【1点】, $z' = -\frac{1}{y^2}y'$ である 【1点】.
 $y' = -y^2 z'$ を代入すると,

$$\begin{aligned} -y^2 z' + y &= xy^2 \iff z' - \frac{1}{y} = -x \\ &\iff z' - z = -x \end{aligned}$$

となり, これは z に関する線形微分方程式である. 【3点】

7 次の各微分方程式に対し、完全ならば解を求め、完全でないならば積分因子を求めなさい。

$$(1) \{(x^2 - 2y) dx + (y^2 - 2x) dy = 0$$

$$P(x, y) = x^2 - 2y, Q(x, y) = y^2 - 2x \text{ とおくと,}$$

$$P_y = -2 = Q_x \quad \text{【1点】}$$

が成り立つので、この微分方程式は完全である。【2点】
よって、解は

$$\int_0^x P(t, y) dt + \int_0^y Q(0, t) dt = c \quad \text{【1点】}$$

$$\Leftrightarrow \int_0^x (t^2 - 2y) dt + \int_0^y (t^2 - 2 \times 0) dt = c$$

$$\Leftrightarrow \left[\frac{t^3}{3} - 2yt \right]_0^x + \left[\frac{t^3}{3} \right]_0^y = c$$

$$\Leftrightarrow \frac{x^3}{3} - 2xy + \frac{y^3}{3} = c$$

$$\Leftrightarrow x^3 - 6xy + y^3 = C \quad \text{【2点】}$$

$$(2) (x^2 + y^2) dx - 2xy dy = 0$$

$$P(x, y) = x^2 + y^2, Q(x, y) = -2xy \text{ とおくと,}$$

$$P_y = 2y \neq -2y = Q_x \quad \text{【1点】}$$

であるから、この微分方程式は完全ではない。【2点】
ここで、

$$\frac{P_y - Q_x}{Q} = \frac{2y - (-2y)}{-2xy} = -\frac{4y}{2xy} = -\frac{2}{x} \quad \text{【1点】}$$

となり、これは y には依存しない、 x の関数である。よって、
積分因子は

$$e^{\int (-\frac{2}{x}) dx}$$

である。【1点】 ここで

$$\int \left(-\frac{2}{x} \right) dx = -2 \int \frac{1}{x} dx = -2 \log x$$

であるから 【1点】、積分因子は

$$e^{-2 \log x} = x^{-2} = \frac{1}{x^2}$$

である。【1点】